

情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 救急看護認定看護師がOJT介入した看護師の実践で患者の変化に与えた効果の調査

[研究機関名] 聖隷三方原病院

[研究機関の長] 荻野和功

[研究責任者] 大瀧 友紀 (看護師)

[研究の概要]

■ 目的・方法 (研究期間も含む)

徴候の根拠をアセスメント出来るための教育が必要と考え、2016年度より救急看護認定看護師が現場に出向いて“気道・呼吸・循環”に関するOJT(実際の職務現場において業務を通して行う教育訓練)を開始した。本研究は、救急看護認定看護師がOJT介入した看護師の看護記録を用いて、教育効果を明らかにすることである。気道・呼吸・循環に関して、観察した情報、情報を用いたアセスメント、計画及び実施した看護ケア、医師への報告内容など、救急看護認定看護師がOJT介入した看護師の実践状況の実態を明らかにすることで、患者の変化に与えた効果を評価することを目的とする。

方法：日常の診療録・看護記録を用いる研究

研究期間：実施承認後から2025年3月31日迄 (調査対象期間：2018年8月～2024年11月)

■ 対象となる患者さん

2018年8月～2024年11月に救急看護認定看護師がOJT介入した看護師が担当した方

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：看護記録の“気道・呼吸・循環”に関する記録の有無・内容を確認します。

患者さんの情報は収集しません。

[問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

大瀧友紀・看護部

電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971